

# 生産性向上支援訓練の活用事例

## 《生産管理分野》

訓練コース名

- ①【生産計画と工程管理】
- ②【生産性分析と向上】

【会社概要】 製造業（医療用、工業用の機能性シール・ラベル等の開発、製造）

### 訓練受講のきっかけ（経緯）

同社はこれまでも社員教育に力を入れてきた。しかし、組織マネジメント分野の訓練やQCサークル、提案活動などの小集団活動が中心だった。

この度、生産性訓練で生産管理などの専門的な分野について体系的な教育を行いたいとの事業主の意向。

### 【同社の訓練ニーズ】

- ① 上記2コースをもとに生産計画を体系的に学ぶ。
- ② 現場での改善に役立てると同時に、社員の将来的な育成のツールとしても位置付けていきたい。
- ③ 演習での討議などでは自主性、自発性を更に伸ばしたい。

### 訓練の実施状況

#### 訓練の概要

- 平成30年8月、10月にコース毎各1回6時間ずつ。製造工程オペレーターの中堅社員29名が受講。
- 主な内容
  - ①ものづくり生産工程改善などの一般的手法、及び現状の生産システムの分析、改善、検証の手法の習得。
  - ②生産方式の理解。
  - ③演習1：リードタイム短縮の具体的な方策の検討など
  - ④演習2：自社、自工程での現状分析、問題点発見



#### 受講した感想

##### 【受講者の声】

- 現状の工程管理や生産性にまだまだ問題があると再認識できた。
- 設備を入れるより、停滞をなくす方が利益が上がる事を学べた。
- 自分の考えでは思いつかない発想が多数あった。
- 今回の研修で、ムダの発見、解析方法が分かった。
- 社内の他部署、他作業を見る事ができて、大変勉強になった。

##### 【事業主の声】

- 徐々にだが、受講者の意識や意欲に変化が出てきたように感じる。
- 訓練で学んだ業務改善能力の発揮を実践で期待したい。